

海津市

議会だより

第70号

2022年
8月1日発行



海津市マスコットキャラクター
かいつら

発行/海津市議会 TEL:0584-53-1110 FAX:0584-53-1754

にしみのライナーリレーバス開通セレモニー

＝平田支所バス停（やすらぎ会館駐車場）＝



第2回定例会

本会議	… P2
一般質問	… P3～4
常任委員会	… P5～6
本会議(最終日)	… P6
第1回臨時会	… P7
議会活動日誌	… P8

6月20日(月)午後1時30分より、平田支所バス停(やすらぎ会館駐車場)にて開通(7月1日より)セレモニーが行われました。にしみのライナーへ接続する安八停留所までのリレーバスとなります。海津市から名古屋駅まで最短65分で行けるようになり、また名古屋圏からの「おちょぼさん」への参拝等、観光誘客にも期待されます。

お知らせ

次回第3回定例会は9月5日～9月22日、一般質問は9月6日、7日の予定です。

詳細については、議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kaizu.lg.jp>



第2回 定例会

令和4年第2回定例会は、6月6日に開会し、6月20日に最終日を迎えた。

一般会計補正予算（第3号）、介護保険特別会計補正予算をはじめ条例の一部改正の議案は質疑の後、各常任委員会へ付託され、すべて原案のとおり可決した。

一般会計補正予算（第4号）は最終日に追加、原案のとおり可決した。

6/6～20	
報告	5件
人事	2件
予算	3件
条例	1件
その他	2件
議員派遣	1件

初日（6/6）

〈報告〉

令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書

繰越明許費を設定した18事業の繰越計算書を調製。

令和3年度下水道事業会計予算繰越計算書

予算で繰り越した5事業の繰越計算書を調製。

専決処分の報告

損害賠償1件。

〈専決処分の承認〉

- ・令和4年度一般会計補正予算（第2号） 1,418万円追加
新型コロナウイルス感染症が長期化する中で、住民税非課税世帯又は、低所得の子育て世帯等への特別給付金の支給並びに新型コロナウイルスワクチンの4回目接種に向け、早急にシステム改修等の事務を行うもの。

- ・消防団員等公務災害補償条例の一部改正

国において、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正に伴い、担保として提供できる例外規定を削除するもの。

〈人事〉

教育委員会委員の任命

任期満了に伴い、曾根理仁氏を引き続き任命することに同意。

森圭子氏の辞職に伴い、後任に伊藤嘉保氏を任命することに同意。

〈質疑〉

- ◎ 女性の教育委員会委員の辞職により、男性の委員を任命することに伴い、女性の委員は1名となる。第4次海市男女共同参画プランに審議会、委員会等への女性の積極的登用を推進するとあるが、委員の男女比が変わる中で、この点

についての考えは。

- Ⓐ 本市では、第4次海市男女共同参画プランにおいて、審議会や委員会等への女性の登用を積極的に推進し、女性の割合を早期に30%以上とする目標を掲げている。

女性の登用を図ることは、市として大切にすべき取り組みであると感じているが、適格な人材を登用することは、極めて重要なことと考える。伊藤嘉保氏は、高潔な人格と教育に対する高い見識を有し、海津明誠高等学校等での勤務経験が長く、同校との連携の強化も期待できる。

以上から、教育委員会委員に適任であると考えます。

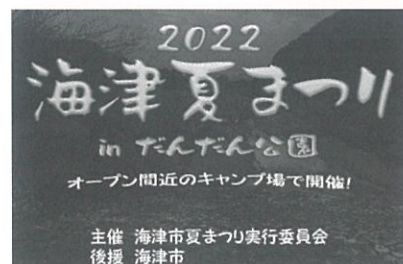
〈補正予算〉

一般会計補正予算（第3号）

2億971万1千円追加

（主なもの）

- ・リモート会議システム導入費 556万円
- ・電気自動車導入費 484万1千円
- ・マイナンバーカード普及促進を目的とした商品券購入費等 909万8千円
- ・支所でのキャッシュレス決済端末導入費 124万4千円
- ・海津図書館及び簡易図書館へのWi-Fi整備費 417万8千円
- ・キャンプ場整備における浄化槽等の設置工事費の増額 1,970万円



今年は、キャンプ場予定地で開催

- ・空気清浄機等の購入費

965万5千円

- ・新型コロナワクチン4回目接種体制整備費 8,285万2千円
- ・子育て及び介護に係る26手続きをマイナポータルからの申請を可能とするシステム改修等委託料 1,305万円
- ・消防団員退職者への退職報償金 585万9千円
- ・ハイブリット街路灯改修等工事費 329万2千円
- ・焼損した市営住宅の復旧工事費 926万2千円
- ・にしみのライナーリレーバス停留所の整備費 72万7千円
- ・にしみのライナーリレーバスの周知イベント負担金 340万円

介護保険特別会計補正予算

16万5千円追加

- ・認知症や認知症の介護に対する理解促進を目的とした映画会の開催費用

〈条例〉

非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

常勤の職員が非常勤特別職職員を兼ねた場合に、正規の勤務時間外に限り報酬を支給することを可能とするため、一部改正するもの。

〈その他〉

物品購入契約の締結2件

高規格救急自動車

* 契約金額 2,995万3千円

* 契約相手

岐阜トヨタ自動車株式会社
小型動力ポンプ付消防積載車2台

* 契約金額 2,310万円

* 契約相手 株式会社ウスイ消防





松岡唯史 議員
(日本共産党)

非核平和事業の充実を

答 8月に平和読書会や映画会の開催を計画している



動画視聴

Q ①非核平和に関する読書会や、映画会等の開催を要望する。

②原爆パネル展や資料展の開催、協賛等を要望する。

A 市長 ①今年度8月に計画しており、平和企画展の開催も予定。②以前からイベント開催場所の無償提供等を行っており、引き続き非核平和事業開催に取り組む。

生活保護制度について

Q ①本市の生活保護利用状況に対する認識は。

②扶養照会の運用状況は。

③扶養照会の運用変更点を保護のしおりやHPIに、明記してほしい。

④「生活保護の申請は国民の権利」と呼び掛けるポスターやチラシの作成、その他広報を要望する。

A 市長 ①相談件数、保護件数は増加傾向。また、保護申請のハードルが高いと感じる等により、捕捉率が低いことも認識している。②国の基準に沿った適正な運用をしている。

③扶養照会の運用方法をHPや、保護のしおりに追記する。

④生活保護申請の権利について、HPや啓発冊子等で周知する。

図書館について

Q ①旧平田図書館の蔵書の行き先。

②デジタル図書館の利用状況。

③読書活動推進のための取り組み。

A 教育長 ①働く女性の家に約3,400冊、南濃コミュニティセンターに約5,000冊、ふれあいセンターに約1,600冊等である。

②利用者数115名、貸回数368回。今後、利便性の周知に努める。

③海津図書館にWi-Fi利用可能なテラス席の設置や図書自動貸出機導入、全支所での予約図書配本サービスの実施等を行う。



浅井まゆみ 議員
(海津市議会公明党)

原油価格・物価高騰に対する支援は

答 市独自の支援策を行っていく



動画視聴

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）を学校給食費の値上げを防ぐための材料費等への活用や、公共料金の負担軽減策、生活困窮世帯への臨時給付金の対象拡大や上乘せ、事業者への支援策等への活用の考えは。

A 市長 市独自の支援策として、低所得のひとり親世帯等に対し、子ども1人あたり国からの給付額5万円に上乘せを行い、海津市産の新米10kgも支給。18歳以下の子どもがいる世帯に市独自の給付金を支給。新生児に対する10万円の給付金も、期限を1年間延長し、令和5年3月31日までに生まれた新生児を対象に支給。

この他に、キャッシュレス決済利用額の20%をポイントにて還元する事業を1カ月間実施する。

産業支援については、市内の農畜産事業者等に対し、燃料・飼料等の価格高騰分の一部を県の支援策を踏まえて効果的な支援を行う。（最終日に詳細が決定した。）

女性のデジタル人材育成について

Q ウィズ・アフターコロナにおけるこれからの女性デジタル人材育成について伺う。

A 市長 やすらぎ会館を「（仮称）こども未来館」としてリニューアルし、女性が子どもを預けながらテレワークができるようWi-Fi環境の整備を行い、カフェのようにくつろげるワークスペースを設置して、女性のデジタル分野における就労支援を行う。ハローワークが主催するデジタル分野の職業訓練や、県が主催する女性就労に関するオンライン研修等への参加を促す。



橋本武夫 議員
(政和会・清流くらぶ)

旧平田町地域の過疎地域指定に対する方向性は

答 早期脱却を目指す



動画視聴

Q 旧平田町地域が過疎地域に指定された。今後の方向性は。

A 市長 今後の過疎対策の実施にあたって、財政上有利な「過疎対策事業債」等を活用し、旧平田町地域の持続的発展を目指したいと考えている。現在、そのために必要な「過疎地域持続的発展計画」の策定に向けた協議を進めている。6月中旬に素案をまとめ、パブリックコメント実施後、市議会第3回定例会に提出する予定。

過疎地域の指定については、少なくとも令和13年3月末まで継続される。計画を着実に実施することで、指定要件から外れるよう、人口減少を抑制し、過疎地域からの早期脱却を目指していく。

デジタル田園都市国家構想について

Q 本年6月「デジタル田園都市国家基本構想基本方針」が閣議決定された。地方創生としてのデジタル化を推進していくことになるが市長の考えは。

A 市長 年内を目途に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（仮称）が策定されるので、地方は、それに基づき、具体的な取り組みを推進していくことになる。本市においても「創生総合戦略」を改訂していく中で、5Gなどのデジタル技術を活用した先進自治体の取り組み等も参考にしながら、本市独自の戦略を取りまとめていく。

Q マイナンバーカードの普及は、デジタル社会のインフラとして不可欠。普及促進は。

A 市長 マイナンバーカードの申請機会の拡大を図るため、市役所から出向いて申請のサポートを行うアウトリーチにも積極的に取り組んでいく。昨年に続き、新規取得者に商品券を配付する。



片野治樹 議員

災害協定・減災対策は



答 弁 「防災協力パートナー登録制度」(仮称)を新たに設ける

Q 海西地区社会福祉協議会と避難所の鍵管理の覚書の締結に至った経緯は。

A 市長 令和3年3月に市と海西小学校、海西地区社会福祉協議会の3者間で指定避難所の鍵解錠に関する覚書を締結した。市が鍵を貸与することで、夜間・休日等の災害発生時、住民が鍵を解錠し、いち早く避難所の開設・運営につながることを目的としている。

Q 今後、減災対策につながる団体・企業との協定の考えは。また、個人事業者との協定は可能か。

A 市長 現在、62件の災害応援協定を締結している。今後も多種多様な分野で協定を締結していく。

また、地域に根差した個人事業者が保有する施設、資機材、人的ネットワーク等は、防災力の向上を図る上で重要な要素となり、個人や団体を協力事業者として登録する「防災協力パートナー登録制度」(仮称)を新たに設け、地域と連携した防災協力体制の整備に取り組む。

過疎化対策について

Q 過疎地域の一部指定を受け、本市の人口減少対策、または過疎化対策として「地域おこし協力隊」制度を活用する考えは。

A 市長 旧平田町地域の過疎地域指定に伴い、この制度に係る経費について国から特別交付税措置を受けることが可能となったため、積極的に活用を検討していく。農作業の支援、地場産品の開発、観光PR等への地域おこし協力隊の活用は、産業振興や地域の活性化に有効な取り組みである。ミッションを明確にし、受け入れやサポート体制の準備とともに、先進事例を参考にしながら研究していく。



古川理沙 議員

女性特有の健康課題を踏まえたキャリア教育は



答 弁 今年度より教育課程に位置付けて実施する

Q 「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の視点を踏まえ、女性が自分らしく輝ける健康支援のためのガイドブックの制作やセミナー等も併せて実施し、新しい価値観の醸成につながるはどうか。

A 市長 県が作成した若い世代を対象とした啓発冊子の改訂版を活用していく。また、助産師会など関係機関と連携して出前講座・健康教室なども実施する。

Q 体の変化が始まる思春期に、性別を問わず、女性の健康問題に関する正しい知識を得ること、そして、妊娠・出産を含めたライフステージを描くことが大切であると考える。中学生を対象に学ぶ機会を設けることはできないか。

A 教育長 女性の生き方についての考えを深めるために、教科と教科をつなぐ横断的な学習を位置付けることが有効である。思春期の体の変化、妊娠・出産、育児を総合的に扱い、今年度、中学校3年生を対象にキャリア教育の一環として実施する。

Q 「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」に参加してはどうか。先進的なポジティブなイメージが伝わり、地域の活性化や労働人口の増加にもつながると考えるが、市長の見解は。

A 市長 男性リーダーの会の行動宣言に大いに賛同する。女性の活躍を阻害する要因を取り除き、組織の活性化と意識の変革による新しい価値観の醸成につながる取り組みは本市役所に必要である。また、地域のリーダーとして、女性の活躍推進の重要性を改めて感じ、女性の職業能力発揮のための支援、ライフスタイルに応じた多様な働き方の支援等、働く場における男女共同参画の促進を図っていく。



二ノ宮一貴 議員
(for かいづ)

特別支援教育について今後の方針は



答 弁 教職員の資質向上、関係機関の連携を強化する

Q 本市の特別支援教育の現状と今後の方針は。

A 教育長 在籍する児童・生徒数は5年前と比べ、特別支援学級は1.3倍、通級指導教室は2.1倍、通常学級で支援を要する人数は1.7倍に、それぞれ増加しており、こうした状況を踏まえ、特別支援教育アシスタントや学級支援員などを40人任用し、他市町と比べて手厚い支援体制を整えている。

海津市特別支援教育連携協議会を設置し、市・医療機関・園・学校・特別支援学校など関係機関が連携できる体制を構築している。

さらに、保護者の相談窓口である「発達支援センターくるみ」に教員を配置し学校生活での困り感に対して具体的に助言している。

今後も、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを踏まえたきめ細やかな教育活動ができるよう、教職員の資質向上を図るとともに、関係機関の連携をさらに強化する。

学校給食におけるアレルギー対応

Q 学校給食におけるアレルギー対応は、給食センター・学校・家庭、児童・生徒との確認が大変重要であり、命に関わることもある。

アレルギー調査・情報共有の仕方、アレルギー対応研修の実施は。

A 教育長 入園・入学説明会で保護者へアレルギー調査、アレルギーを有する子どもの保護者と面談。在校生も、毎年、アレルギー調査と併せて保護者と面談。

こうした情報は、年度当初の職員会議にて全職員で共有している。

アレルギー対応研修については、①救急体制の研修、②食物アレルギーやアナフィラキシーに関する正しい知識を得る研修、③エピペン取扱研修を実施している。

常任委員会報告

各常任委員会に付託された議案を審査し、最終日にそれぞれ委員会報告をした。

総務産業建設 6月10日

総務部、市民環境部、産業経済部、建設水道部、会計課、消防本部、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員及び農業委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会に属しない事項

〈主な質疑〉

一般会計補正予算（第3号）

Q 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の意義と目的について。

A 感染拡大防止と感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地域創生に資する事業について、自由度が高く活用することができる交付金である。

今回の補正予算で実施する事業は、従来分として令和3年11月19日に閣議決定されたコロナ克服・新時代開拓のための経済対策に挙げられた、①新型コロナウイルス感染の拡大防止、②「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開、感染症対策の徹底、③未来社会を切り開く「新しい資本主義」の起動。以上3つのカテゴリーの中の事項に対応するものである。

なお、令和4年度に創設された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）を活用する事業については、追加の補正予算を提出する予定である。

Q ハイブリッド街路灯改修等工事の詳細は。

A 改修工事ではなく、不点灯になっている街路灯について、太陽光パネル、風車を撤去しLED防犯灯として電線につなぐ等の改修を行うもの。また風力発電の風車は落下の危険性が高いことから、一斉に撤去する。

Q 市役所内でのキャッシュレス決済利用状況は。

A まだ期間が短く約6%の利用率。

Q 4支所への決済端末導入の目的は。

A 現在「PayPay」のみの導入で

あるため、支払いの選択肢を増やす。

Q 観光サービスの高付加価値化事業（交通連携型）負担金の詳細は。

A にしみのライナーリレーバスを周知するためのPR費用や、千代保稲荷神社にて開催予定の「和のハロウィンイベント」の費用を計上。このイベントは、名古屋圏でのにしみのライナーリレーバスの周知を目的とする。

Q 常備消防費、備品購入費の内容について。

A コロナ患者の救急搬送増加と救命講習再開のため、訓練人形2セット、コロナ感染症防護服50着等を購入する。

Q キャンプ場整備工事費増額の理由は。

A 岐阜県大垣土木事務所との協議の結果、合併浄化槽の配置変更のための増額。合併浄化槽の大きさは、35人槽を想定している。

Q 公用車購入についての詳細は。

A 公用車の更新をするにあたり、脱炭素化、クリーンエネルギーを推進するために電気自動車を購入する。車種は日産リーフを予定している。

Q 備品購入費、パーティション100セットの設置場所は。

A 1カ所に集積をして、必要などころに必要な数を配る。現在320セット保有している。今後検証して、計画的に増やしていく。

Q 庁内リモート会議システム設置工事についての説明を。

A 委員会室での会議を執務室で職員が視聴可能にするもので、出席人数を減らし、3密を避け、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。また、全職員が視聴できることによって、人材育成にもつながる。

〈討論〉

一般会計補正予算（第3号）

反対 松岡唯史 議員

※同一内容につき、最終日(P6)の反対討論を参照。

文教福祉

6月13日

健康福祉部及び教育委員会の所管に属する事項

〈主な質疑〉

一般会計補正予算（第3号）

Q 社会福祉総務費 偽電話詐欺防止グッズの詳細説明を。

A 受話器を取るとセンサーが反応し、音声流れるもの。民生委員児童委員が見守りを行っている70歳以上のひとり暮らし世帯と75歳以上の高齢者世帯が対象。

Q 児童福祉費 給食センター修繕工事に伴う認定こども園の代替給食の業者選定基準は。

A 調理から配達までがおおよそ1時間程度、かつ保冷車による配送が可能であること。また、エネルギー摂取量やアレルギー対応が可能な業者を指名願が出ている中で選定する。

Q 文化財保護費 ハリヨ池の一部土地購入の詳細説明を。

A 対象4筆のうち3筆はすでに購入済であり、残りの52㎡を購入する。

Q 働く女性の家及び勤労青少年ホームふれあいセンターの管理費のうち、ネットワーク機器設定変更委託料の金額が異なるのはなぜか。

A 働く女性の家は支所機能があるため、すでにネットワークが整備されており、機器の購入は不要であるが、勤労青少年ホームふれあいセンターは初めて整備するため、機器の購入も必要なため。

Q Wi-Fi改修工事が多くあるが、今後、デジタル図書館を推進していく意図によるものか。

A Wi-Fi環境を整備した施設を増やし、より一層、デジタル図書館を推進していく。小中学校についても、今後、Eライブラリーと併せて推進していく。

Q サーマルカメラの単価が昨年度より高くなっているが、仕様が異なるためか。

- **A** 同様のものであるが、価格が高騰しているため。
- **Q** 市民プール改修工事に伴う手数料の詳細説明を。
- **A** 改修施工業者より、変圧器及びコンデンサーにPCBが含まれている可能性があるとの指摘を受け、適正に処理するため分析する費用が含まれていることが確認された場合、運搬や処分にかかる費用は別途必要となる。
- **Q** 小学校工事請負費の詳細説明を。
- **A** 下多度小学校屋内消火栓の配管設備を修繕するものである。
- **介護保険特別会計補正予算**
- **Q** 認知症をテーマとした映画会の詳細説明を。
- **A** 9月の世界アルツハイマー月間に合わせて海津市OCT文化センターで開催予定。市報、ホームページ等によるPRの他に、各種会合においても上映会のPRを行い、認知症や認知症の介護に対する理解を深める機会として、多くの方にご覧いただきたい。

最終日 (6/20)

6/20日に定例会を再開した。

各常任委員会への付託案件の審議結果は、両委員会ともに全案件可決すべきものとの報告があった。

5議案のうち、令和4年度海津市一般会計補正予算(第3号)において討論があり採決の結果、賛成12、反対2で可決した。

そのほかの案件は、全会一致で可決した。

一般会計補正予算(第3号)

《討論》

反対 松岡唯史 議員

理由として、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の使われ方に疑問があること、またマイナンバーカードの新規取得者への市内商品券配付事業として909万8千円が計上されているため反対するもの。

補正予算概要説明書には、地域経済の活性化を図るためとあるがそうであれば、マイナンバーカードの新規取得者に限らず全市民に商品券を交付する方が効果的である。また、マイナンバーカードの普及のために新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を使うといった手法も間違っていると考える。

以上の理由から、本補正予算に反対である。

賛成 橋本武夫 議員

本議案には、デジタル社会への対応策が盛り込まれるなど、適切と考え賛成する。

本補正予算に計上された新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止とともに感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図るため地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細かに必要な事業が行えるよう創設されたもので、本補正予算を財源とした事業は交付対象事業に示された例の範囲内であり、同交付金の適切な使い方であると考えます。

マイナンバーカードの新規取得者に商品券を配付する事業は、デジタル社会へのパスポート、デジタル社会のインフラと言われるマイナンバーカードの普及によって市民の利便性の向上に寄与するとともに、市内事業者にとって有益なものと考えます。また、マイナンバーカードを活用した「行かない窓口」の実現を目指した関連予算が計上されていることも評価に値する。

今後も真のDXが推進されることを期待して賛成討論とする。

反対 伊藤久恵 議員

政府の借金は、2021年度末時点で1,241兆円を超えて過去最大となっており、さらに物価上昇への緊急対策と称してこの4月末、6.2兆円規模の国費投入を決定した。

本市においても、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により、マイナンバーカード申込者だけに再度3千円の交付を行うという補正予算が組まれた。

コロナの感染拡大によって経済的に生活に苦しむ人や企業等のためにと銘打ってなされた現金給付施策だが、驚くような給付金詐欺事件が次々と新聞・テレビ等をにぎわせている。政府や自治体という権力が政策を進めるためのバラマキ行為はいい加減にやめていただきたいと切に願う。

財政赤字を積み上げ、さらにバラマキ政策を進めているが、一体誰がこの赤字財政を埋めるのか。必ず私たち市民に返ってくる。

次に、マイナンバー制度に関して幸福実現党は反対である。制度推進によって個人情報の漏えいも危惧される。便利さの代わりに自由が奪われていく。このような理由から、前回同様に理に合わないバラマキ政策には断固反対である。

追加議案

《補正予算》

一般会計補正予算(第4号)

2億6,511万7千円追加

(主なもの)

- ・子育て世帯生活支援特別給付金 3,995万1千円
- ・低所得の子育て世帯への海津市産米の支給事業費 351万5千円
- ・子育て世帯生活応援給付金 8,688万4千円
- ・新生児への臨時特別給付金 1,201万3千円
- ・コミュニティバス・プレミアム付回数券発行負担金 120万円
- ・キャッシュレス決済のポイント還元事業費 6,242万7千円
- ・農林水産業者に対する燃料代の支援事業費 2,602万円
- ・畜産農家に対する飼料代の支援事業費 1,596万5千円
- ・事業者に対する燃料代の支援事業費 1,500万7千円

賛否一覧表（賛否の分かれた事件のみ掲載しています） ただし伊藤議長は採決に加わりません。

議案名	議決結果	政和会・清流くらぶ				市民の声		海津市議会公明党	幸福実現党	日本共産党	f o r か い づ	会派に属さない議員			
		水谷武博	服部寿	橋本武夫	里雄淳意	川瀬厚美	藤田敏彦	浅井まゆみ	伊藤久恵	松岡唯史	二ノ宮一貴	小粥努	北村富男	片野治樹	古川理沙
4/21 議案第40号 令和4年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
6/20 議案第43号 令和4年度一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○

議員派遣一覧表（議会会議規則第165条第1項関係）

目的	場所	期間	議員
第288回岐阜市議会議長会議 議員の資質向上のため	郡上市八幡町島谷207-1 郡上市総合文化センター	令和4年 7月13日	議長 伊藤 誠 副議長 里雄淳意

※議会だより第69号に掲載しました5月24日～25日の令和4年度薩摩義士頌徳慰霊祭は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため参拝を中止しました。

第1回臨時会

4月21日に、第1回臨時会が開かれ、議案4件を原案のとおり可決した。

4/21

報告 3件
予算 1件

〈専決処分の承認〉

税条例等の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律が令和4年4月1日に施行されることに伴い、省エネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税の減額の拡充、住宅借入金等を有する場合の特別控除期間の延長。

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令が令和4年4月1日に施行されることに伴い、国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額の限度額の引上げ。

介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した第1号被保険者等に係る介護保険料の減免措置を令和4年度においても引き続き行うため。

〈補正予算〉

令和4年度一般会計補正予算（第1号） 3,109万1千円追加

- ・介護保険施設民営化実施計画の策定に係る業務委託費等 1,902万円
- ・住宅用の太陽光発電設備等の設置に対する補助金 963万3千円
- ・原材料価格の高騰による調達費用の増加に伴うゴミ袋購入費 238万2千円
- ・全国過疎地域連盟及び岐阜県過疎地域振興協議会への加入に係る負担金 5万6千円

〈討論〉

反対 伊藤久恵 議員

自然エネルギーに反対するものではなく、太陽光発電で安定的に大量のエネルギーを常時生み出すことができるのかを重視している。

3月の定例会での一般質問で、太陽光発電を進めれば進めるほど、全家庭に加算されている再生可能エネルギー発電促進賦課金が増え、さらに電気代が高騰するという事

実を市行政も認識しているとの答弁をいただいた。再生可能エネルギー発電促進賦課金とは、太陽光発電の買取り費用を国民全体で負担するため、電気料金として毎月電気代に上乗せされるものである。近年の太陽光発電の普及とともに、一般家庭等の負担額が年々激増しており、この賦課金は10年前の2012年には一般家庭で年間792円だったものが、今では16倍の年間12,096円と急激に増加しており、家庭だけでなく多くの企業にとっても負担が激増している状況である。

そのような中で、今後太陽光発電がさらに増えることにより、国民の電気代の負担は現在よりもはるかに高くなることは目に見えている。市民や企業、そして産業が経済的に疲弊することがあってはならないと考え太陽光発電推進に反対である。よって令和4年度一般会計補正予算に太陽光発電設備等設置費補助金として963万3千円が計上されているため補正予算に反対をする。

第1回「議員と語ろう会」ご案内

テーマ「議員に聞きたい、言いたい」

市民の皆さまに議会・議員活動などをもっと知っていただくため「議員と語ろう会」を開催します。

「議員に聞きたい、言いたい」をテーマにざっくばらんに語り合えるようワークショップ形式で行います。

皆さまの忌憚のないご意見をお聞かせください。

日時 令和4年8月23日(火) 午後7時から(1時間30分程度)

場所 海津市総合福祉会館「ひまわり」2階研修室

申込期限 令和4年8月16日(火)

募集方法 電話、メール、FAXにて「住所・氏名・電話番号」をご連絡ください。

定員 20人(先着順)※8人未満の場合は中止とさせていただきます。

ワークショップとは、参加者全員が主体的に意見やアイデアを出し合うための場です。限られた時間内に、より多くの意見が出せるよう、全員が協力して行います。出された意見は批判しないなど簡単なルールもあります。

- 【注意事項】
- ・ワークショップのグループは事務局で指定します。
 - ・感染症対策のためマスクの着用をお願いします。
 - ・体温が37.5℃以上の場合は入場をお断りさせていただきます。
 - ・コロナの感染状況により開催を見合わせる場合があります。

議員から皆さまへ

- ・コロナ禍で延期が続いていた「議員と語ろう会」がようやく開催できます。議員に言いたいこと、聞きたいことを直接ぶつけてみませんか。
- ・いろんな方とお話をしたい。職も立場も性別も年代も超えて、十人十色の現状やお考えをお聞かせください。
- ・皆さまと一緒に海津市をより住みやすく、魅力あるまちにするための新しい第一歩です。ぜひお声をお聞かせください。
- ・市民の皆さまと議会や行政が一体となり、海津市の未来を作っていくような会になればと思っています。

《問い合わせ先》 議会総務課 ☎ 53-1110 ☎ 53-1754 ✉ gikai@city.kaizu.lg.jp

第27回木曾三川交流レガッタ 5月8日

3年ぶりに木曾三川交流レガッタが開催されました。海津市議会チームも参加し、見事優勝を果たしました。



優勝

選手の感想

- ・全員全力、一致団結、これからの海津を動かす意気込みが優勝という形で現れました。
- ・みんなで心をつなげてゴールを目指し、レースを終えたときの清々しい気持ちは最高でした。

議会活動日誌

5月

- 8日(日) 第27回木曾三川交流レガッタ
- 13日(金) 議会運営委員会
- 16日(月) 議会改革検討委員会
- 19日(木) 全員協議会
- 30日(月) 議会運営委員会

6月

- 6日(月) 第2回定例会開会
- 7日(火) 第2回定例会再開(一般質問)
- 10日(金) 総務産業建設委員会
- 13日(月) 文教福祉委員会
- 15日(水) 議会運営委員会
- 20日(月) 第2回定例会再開(閉会)
議会改革検討委員会
にしみのライナーリレーバス
開通セレモニー
- 29日(水) 議会だより広報編集委員会

7月

- 2日(土) 平田靱負翁顕彰事業「感謝の集い」
- 8日(金) 議会だより広報編集委員会
- 14日(木) 議会運営委員会
議会だより広報編集委員会
- 17日(日) “社会を明るくする運動”
海津市推進大会
- 19日(火) 議会だより広報編集委員会
- 22日(金) 全員協議会
- 25日(月) 議員視察研修(総務産業建設委員会)
(兵庫県養父市)
- 26日(火) 議員視察研修(文教福祉委員会)
- 27日(水) (兵庫県丹波市・大阪府豊中市・京都府長岡京市)



編集後記

嬉しいご報告をひとつ。

生活ガイドドットコムによる「岐阜県の地域注目度ランキング」で五月と六月、本市が県内の二十一中第一位を記録しました。「街並みや雰囲気」「地域交流」「安全」「愛着」「教育や子育てに力を入れており、生活がしやすい」等が評価されたようです。

議会といたしましたも、本市の新たな価値の発見と共に、更なる魅力あるまちづくりに向けて、執行部と共に切磋琢磨して参ります。

さて、このたび議会では、本誌面や市報かいつで、「議員と語ろう会」という名のワークショップ開催のご案内をさせていただきました。皆さまには積極的にご参加いただき、ご意見を頂戴できれば幸いに存じます。

昨年九月の市議会の改選からやがて一年が経過しようとしています。本議会だよりも、次号からは広報編集委員を一部交替してお届けして参ります。

一年間有難うございました。
(伊藤 誠)

広報編集委員会

- 委員長 里雄 淳意
副委員長 北村 富男
委員 小粥 治 努
片野 治 樹
古川 理 沙
伊藤 誠